

wakaba

通信

わかば

[表紙写真]

あつとほ一むコモド
お涼み会、大成功の余韻
～片付けのひと時～



フォトコンテスト



あっとほーむイースト

東京五輪を応援
聖火リレーを再現



あっとほーむウエスト

「おひとついかが？」
ウエストファームに夏野菜が実りました



あっとほーむコモド

満開の桜の下で
お花見ドライブで



あっとほーむレガール

真っ二つ！
手作りスイカ割り



あっとほーむ若葉

涼を呼ぶ
うちわを手作り



あっとほーむ若葉

これから初舞台
ドジョウすくいと思いっきり笑ってもらおう！

退任のご挨拶



向寒の候、皆様方には健やかにお越しの事とお慶び申し上げます。

今夏は、近年の異常気象により猛暑や多量の降雨による多彩な被害が各地で起こりました。また、昨年よりのコロナの大流行もありまして人々特に高齢者の健康維持には大変難しい時期でありました。

幸いにも今のところこの地域及びお一人お一人の利用者の方には大きな問題がなく、お過ごしされたと伺っています。

特にコロナ感染に関しては職員一同第一優先で考えてきました。利用者の方及び職員全員の2回のワクチン接種が終わった時点で一安心していますが、油断することなく以前と同じように感染防止に努めて参ります。

このような問題を抱えた時期ではありますが、本年10月1日をもちまして理事長を副理事長岡田公美と交代することになりました。

介護保険法が施行された平成12年4月1日より当法人の運営を開始し、平成31年4月1日より津幡町の特養ふいらーじゅと、老健ふいらーじゅを経営統合し、七尾と津幡の2か所を拠点とし、各種在宅施設も併せ持った職員350人の新しい法人に変革しました。

これは今後予想される福祉行政の変化に対応できる法人になるためです。このことを機に新しい経営感覚で運営する必要があると判断し、理事長を交代することに致しました。

私どもの運営理念は、今まで同様ゆるぎないものであります。利用者のために心を込めて高い技術を持って最善の介護をすることでありませぬ。

それによって地域の皆様にも安心・信頼される施設となり、そのことが我々職員のと誇りとなるように日々研鑽・努力して参る所存です。

私は、今後会長として新理事長を支える職に就きます。

新理事長及び全職員一丸となって社会福祉法人としての使命を果たすべく精進致しますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

会長 岡田 成

就任のご挨拶



平素より当法人の運営につきましまして、皆様からのご理解、ご支援を頂き誠にありがとうございます。

令和3年10月より、前理事長 岡田 成 の後を継ぎ、社会福祉法人能登福祉会の理事長に就任致しました。これまで副理事長として法人運営に携わってききましたが、法人のトップとして舵取りを行う責務の重さを改めて痛感しております。理事長就任に際し、ある理事から「理事長が大切にしていたように、新理事長にも『福祉の心』を大切にしてほしい」という言葉をかけて頂きました。この言葉を忘れず、ご利用者、ご家族、職員をはじめ、地域の皆様、当法人に関わってくださる全ての方々に「能登福祉会があつてよかった」と思つて頂けるよう努力して参る所存ですので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

当法人は平成12年4月より、七尾市において高齢者施設の運営を行ってまいりましたが、平成31年4月に、若葉グループで運営している施設のうち、どちらも津幡町にあります。医療法人社団良俊会が運営していた介護老人保健施設ふいらーじゅ、社会福祉法人くりからが運営していた特別養護老人ホームふいらーじゅと経営統合しました。七尾と津幡で距離は少し離れてはいますが、これからは施設間、職員同士の交流を積極的に進め、働きやすい職場づくり、よりよいサービスの提供に繋げていきたいと思っております。

さて、我々を取り巻く環境は決してやさしいものではありません。開設当初から掲げている「常に人命の尊重と人間愛に基づいた介護につとめます」「全ての人に平等に心身両面にわたる介護につとめます」「地域の人たちから信頼されるよう研鑽と協調をすすめます」この3つの理念を大切に、職員と共に、地域ならびに社会から必要とされる法人として、さらに発展させていきたいと思っております。

前任者同様、今後も更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 岡田 公美

お持ち帰り弁当始めました

あっとほーむイースト

あっとほーむイーストで「持ち帰り弁当」のサービスをスタートしました。夕飯準備の負担がないとても便利なサービスです。ご利用日にお持ち帰りを希望される方に対応させて頂いております。暑い日も保冷してご自宅でお渡しますので安心です。

沢山の方々にご利用頂き、「美味しかったわ〜」「助かるわ〜」と大変好評を頂いております！

栄養満点でとっても美味しいお持ち帰り弁当を、ぜひご利用くださいませ！



利用される方が増えています！



人気の夕食お持ち帰り

私のリラックス方法

あっとほーむ若葉

皆さんは日々の疲れをどのようにリフレッシュしていますか？

『あなたのリラックス方法

教えてください!!』(複数回答)

ヘルパーステーションのヘルパーと、居宅支援事業所のケアマネージャーあわせて20名にアンケートしました。

ランキングをご紹介します！

1位 睡眠

2位 運動(ヨガ、散歩、ストレッチ)

3位 韓流ドラマ鑑賞、ペットとのふれあい、お風呂、インターネットでの買い物

その他に、「敷地の草むしり」、「飲酒」、「自分でフェイシャルエステ」、「二人だけの時間を過ごす」、「子供の顔を見る」、「おいしい物を作って食べる」、



癒しをくれるチーズちゃん



新鮮な空気を感じて散歩とヨガを楽しむ

「ユーチューブ鑑賞」等がありました。

長引くコロナ禍の中、自宅で過ごす時間を充実させたり、外出しないでできることにうまく置き換えながら楽しみ、体をケアしたりして、上手にリフレッシュに繋がっていました。

参考にしてみてくださいませ☆

笑顔咲かせる誕生会

あっとほーむ「コモド

毎月、誕生日を迎えた利用者さんをお祝いして誕生会を開催しています。

誕生会が利用者さんにとってより楽しく、より嬉しく、笑顔の花がたくさん咲くようにと利用者さんの希望を取り入れたレクリエーションや、お食事の内容を考え挑戦しています。

開催後は、「一生の思い出になった。」「ありがたい。」「楽しかった。長生きできるわ。」など喜んで下さいました。その様子は思い出の写真としてご本人やご家族にお渡ししています。



また、「コモドのお便り「コモドレター」」に掲載し、地域の方々へお祝いの様子を発信しています。

今後利用者さんの笑顔の花をどんどん咲かすことができるよう楽しい誕生会を開催したいと思います。



リクエストをお聞きしています



お便りに誕生会の様子を掲載

楽しい時間を一緒に

あっとほーむレガール

コロナウイルス感染予防のため、外出行事を控え施設内でお過ごし頂く日々が続いています。

あっとほーむレガールでは、そのような中でも楽しみをもってもらうために、スタンプアートや七夕会、ボーリングなど、利用者さんと職員が一緒になって楽しいひと時を過ごすよう活動を行っています。

利用者の方々の笑顔は、私たちの下準備の疲れを癒してくれます。



七夕にちなんだゲームを考案



鮮やかなひまわりのスタンプアート



田鶴浜高等学校の実習生も参加

今後もどんどん新しい活動を増やしていきたいと思えます！

また、養護老人ホームあっとほーむ若葉では、健康運動指導士でフィットネスインストラクターの宮西好子先生と毎月オンラインで繋ぎ、健康体操を行っています。大きなプロジェクターに表示するので動きがわかりやすいと好評です。養護では毎日ラジオ体操や、筋力強化運動に取り組んでおりますが、プロによる教室は、利用者さんの意欲が一層向上します。

これからも、直接会える日を楽しみに、ZOOMを活用した様々な交流を企画し楽しんで頂きたいと思います。



リゾート感あふれるフラダンスに合わせ



先生との運動で介護予防につなげています

ユニフォームが新しくなりました。

あっとほーむでは、利用者さんやご家族に担当がわかりやすく、すぐに職員に声をかけられるように職種別で制服を分けています。

昨年、職員にアンケートを行った上、制服の選定メンバーを募り、検討チームを立ち上げました。

職種によって着用したい服は変わります。メーカーに協力を頂いて何度もサンプルを取り寄せて試着を繰り返



ヘルパー車の前で。優しいイメージのチュニックは利用者さんに好評

ボランティアの受け入れについて

新型コロナウイルス感染予防のため、利用者様の健康と安全を最優先に考慮した対策を続けております。

し、職種に応じた仕事しやすい制服を探しました。

介護職、看護職、栄養士、機能訓練指導員は、動きやすさ重視で通気性が良く、機能性に優れたスクラブ、ヘルパーは一目でヘルパーとわかり、環境の変化に対応できる服装、ケアマネージャー、生活相談員は見た目を大切にしながらも動けるポロシャツ、事務員は汚れも怖くない！動ける事務服を選びました。皆様、お気軽に声をかけて下さい。



柔らかく動きやすい介護職・機能訓練指導員のスクラブ

当面の間、地域の方との交流や、ボランティアの皆様の施設内への来訪を休止させて頂いています。ご理解のほどよろしくお願いたします。

利用者さんの歴史

あつとほーむ若葉

寺西そとゑ様 100歳

特別養護老人ホームに入居されている寺西そとゑ様が、5月に100歳を迎えられました。

寺西様は、大正10年（1921年）生まれです。第一次世界大戦の終結から3年たった頃で、大正デモクラシーの真ただ中で、市民が自由を自覚し、男女平等や普通選挙権など現在に通ずる権利を獲得し始めた時代でした。



結婚後3人のお子さんに恵まれ、ご主人が亡くなられてからは、住み込みで働いて子育てをされたそうです。

また、畑仕事が好きで、山菜を採りに山にもよく行っていたそうです。

養護老人ホームに入居されてからは、娘さんのお宅に行った際に、「施設の友達と水戸黄門と一緒に見る約束をしているから。」と、施設に帰るなど、施設の生活を楽しく送られていたそうです。

養護老人ホームでは、職員が心配になるほど長い時間をかけて草むしりをして、施設のために汗をかいて下さいました。

また、いろいろな行事に積極的に参加され、おしゃべりが大好きな明るいお人柄から、周囲を笑顔にして下さる存在でした。

寺西様、100歳おめでとうございました！

これからも毎日をお元気で過ごして頂けるようケアをしていきたいと思います。

リモートで会おう

あつとほーむウエスト

あつとほーむ若葉

コロナ禍のため直接触れ合う交流会が開催できない状況の中、あつとほーむウエストでは、ZOOMを活用したリモート交流会を行っています。リモートならではの言葉を使った遊びや交流方法を考え、利用者さんに楽しんで頂けるように工夫しています。

6月は東みなとこども園さんと交流し、園児の皆さんにマーチング演奏を披露頂いた後、一緒に歌を唄ったり、しりとりや質問コーナーなどをして楽しみ、愛らしい姿に笑顔がこぼれていました。



「1年生になったら何をしたい？」オンラインで園児に質問



画面越しでも子供たちの可愛さが伝わりました！

翌月はフラダンス教室のナニフラダンスさんとの交流会を行い、素敵なダンスを見せて頂き、「アロハ」のポーズも教えてもらいました。カメラ越しですが、記念撮影も行い、楽しいひとときとなりました。

貴重なご意見をありがとうございます。

《ご家族より》

要介護度の変更にあたり、相談の際に「お金を支払えますか？」と言われた。

《改善結果》

介護度に関する説明時に誤解を招くような言葉がけをしてしまったことをお詫びしました。介護度が上がると利用料金も上がることで、ご本人の年金額によっても料金が変わることを改めて説明させて頂きました。

《利用者さんより》

書類にある家族の名前が違う。

《改善結果》

提供を受けた情報表に間違いがあったためご家族のお名前が違っていたことをお詫びし、早急に訂正した書類を差し替えさせて頂きました。

《ご家族より》

利用回数が変更になっているが料金はどうなっているのか、積雪時の対応はどうなっているのか、利用頻度が少ないのに持ち物の持参は必要なのか。

《改善結果》

利用料金が一ヶ月の定額制になっていることを改めて説明を行い、合わせて積雪時の対応と持参する物品についても説明させて頂きました。今後は、ご本人とご家族一緒にご説明する機会を設けるよう

に、対応を確認致しました。

〔令和3年3月1日〜令和3年7月末まで〕

《ご寄付頂きありがとうございます》

福祉の向上に心温まるご芳志をありがとうございました

高田 由一様

勝木 省司様

令和3年3月〜令和3年7月末日現在

(順不同)

利用者さんの為になるように使用させて頂きありがとうございます。皆様の温かい善意に感謝申し上げます。

●ウエストに咲く花で花束を作り、夏野菜

と一緒に届けに来て下さいました。パスタやカレーライスに利用しました。

あっとほーむな風景



「ウエストファーム」からあっとほーむコモドへ収穫の贈り物

編集後記

わかば通信は平成14年に始まりました。

創刊号は、七尾市から移管をうけた施設から現在のあっとほーむ若葉への、180名の引越しの大仕事にスポットを当てた内容でした。

およそ20年が経ち、31号を発行するにあたり、誌面をリニューアル致しました。目次付きのユニークな衣替えで、楽しい雰囲気表現しました。あっとほーむの思いが伝わる広報誌作りを心がけていきたいと思えます。

また、フェイスブックでは、各施設の広報委員が、日々の出来事などを投稿しています。ぜひチェックして下さい。



広報委員

小山 真季	今田 京子
鈴木奈緒子	卜部千恵美
桜井 敦子	小山奈保子
津梅 志穂	浜田ひとみ
西川 智佳	

介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8701 FAX.0767-53-8715

養護老人ホーム あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8702 FAX.0767-53-8716

短期入所生活介護 特別養護老人ホーム あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8701 FAX.0767-53-8715

居宅介護支援事業所 あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8703 FAX.0767-53-8718

訪問介護 ヘルパーステーション あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8704 FAX.0767-53-8718

七尾市在宅介護支援センター あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8713 FAX.0767-53-8717

通所介護 デイサービスセンター あっとほーむイースト
TEL.0767-53-6690 FAX.0767-53-6691

通所介護 デイサービスセンター あっとほーむウエスト
TEL.0767-54-0477 FAX.0767-54-0551

小規模多機能型居宅介護施設 あっとほーむコモド
TEL.0767-59-1290 FAX.0767-59-1291

小規模多機能型居宅介護施設 サービス付き高齢者向け住宅 あっとほーむレガール
TEL.0767-53-0071 FAX.0767-53-0072